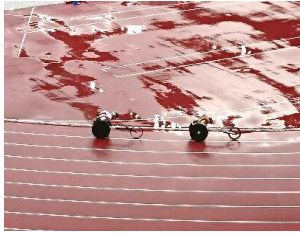




学校だより 第10号

令和3年9月15日
新宿区立新宿西戸山中学校
校長 佐藤 浩
副校長 多久 明知



東京2020の パラリンピック マラソンを 観戦して きました 迫力ある 走りに 感動 しました

校長 佐藤 浩

九月五日、小雨の降るあいにくの天気ではありましたが、パラリンピックの学校連携観戦を希望した九十七名の生徒が新国立競技場（オリンピック・スタジアム）に行き、マラソンを観戦してきました。新型コロナウイルス感染症を防止するため、学校から貸し切りバスを利用したり、会場での検温、手指消毒をはじめ、隣と十分な間隔をとって着席したりするなど、当日は徹底した対策が取られました。

新国立競技場での滞在時間は一時間程度であり、あつという間の短い時間でしたが、「車いすクラス」と「上肢切断・上肢機能障がいクラス」のマラソンのゴールの瞬間を見ることができました。懸命に走る姿に多くの生徒が感動していました。

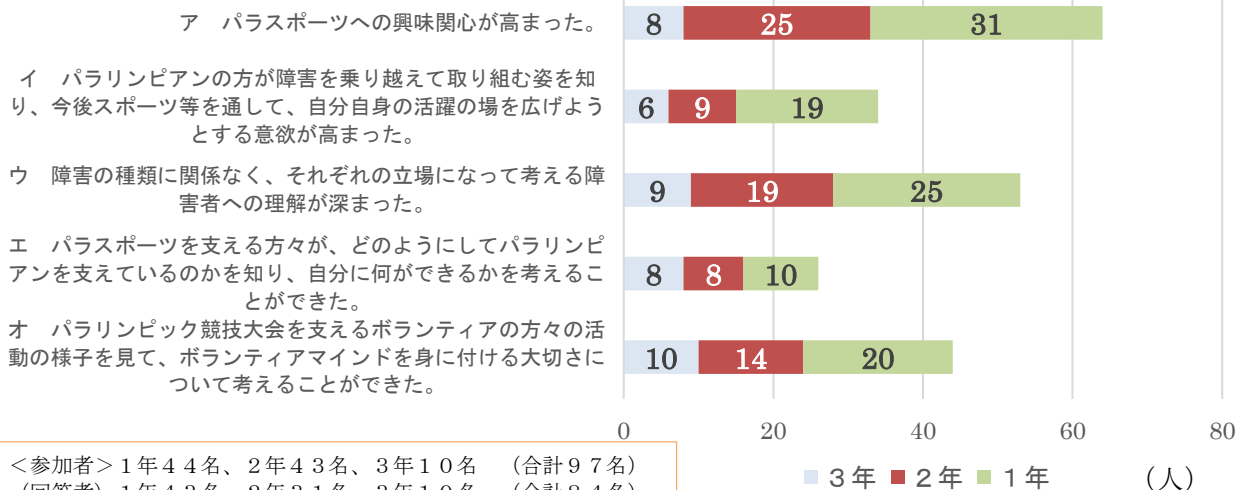
パラリンピアンの方が障害を乗り越えて取り組む姿を目の前で見、今後、自分自身もスポーツ等を通して活躍できるように頑張ろうと意欲を高める生徒がいきました。また、障害の種類に関係なく、それぞれの立場になって考えることの大切さなど、障害者への理解を深める生徒もいました。

技大会を支えるボランティアの方々の方々の活動の様子を見てボランティアに興味をもち、自分も今後何らかのボランティアに参加しようと考え、生徒もいました。さらには、新しい国立競技場の壮大さに感動する生徒もいました。

このように多様性の理解、ボランティアマインド、建築技術など、様々な観点からたくさん学び、感動することができたパラリンピック観戦でした。こうした機会を与えてくださいました関係者の方々に感謝申し上げます。

東京2020パラリンピック マラソン観戦のアンケート結果を紹介します！

今回のパラリンピック競技大会の観戦を通して、何を感じ、考えましたか。（複数回答可）



<参加者> 1年44名、2年43名、3年10名 (合計97名)
(回答者) 1年43名、2年31名、3年10名 (合計84名)

生徒は様々な観点から多くのことを学んできました 意義ある1日でした！

テーマ1 マラソンに挑戦するパラリンピアン

<3年>

・ゴールする瞬間を何度もこの目で見られてよかった。最後の最後まで力を振り絞っていて本当にカッコよかった。選手が会場に入ってくるたびに本当に感動した。来てよかった。



<2年>

・手がなくても、目が見えなくてもオリンピックの選手とほぼ同じように走っていて、その姿がとてまっかよかったです。また、ガイドランナーやボランティアの人たちのようなたくさんの協力する人たちによってパラリンピックが成り立っていることに、とても感動しました。
・腕を失っていてもちゃんと走っていたり、目が見えないけど手を取り合って走っていたりして、すごいなあと思った。僕もスポーツを頑張ろうと思った。
・伴走者と走るパラリンピック選手を見て、伴走者との絆を感じた。
・とにかく、障害がありながらも出場し、諦めずに走り切ることに感動した。たくさんの困難に立ち向かい、たくさんの練習をしてきたんだなあ強く思った。
・今回マラソンを見て印象に残ったのは、ガイドランナーと共に走る視覚障害のある選手です。なぜなら、目が見えない状態で走るのには自分には怖くてできないからです。さらに走っている様子を見ていると足のリズムなどが一緒でものすごい努力をしてきたんじゃないかと思ったからです。

<1年>

・あきらめない姿がカッコよかったです。障害があるからといってあきらめず、夢に進んでいるのはすごいと思いました。障害を負っても前を見ている姿がすごいと思いました。
・どの選手も最後まであきらめないで頑張っていて、とてもカッコよかったです。
・障害があってもスポーツはできるということを実感しました。選手がゴールする時、とても感動しました。「マラソン」にもたくさんのやり方があると学びました。車いすを使ったり、ペアを組んで走ったりと、たくさんの可能性があると感じました。
・障害があっても最後まで走りきっていてすごいと思いました。今後スポーツをやるときに、今日パラリンピック観戦で学んだことを生かしたいです。それは最後までやりきるということです。
・たとえ自分に他の人とは違う個性や負担があったとしても、諦めずに挑戦するパラリンピアンに感動しました。
・画面でほとんど見たんですが、「それでも障害のある人？」って思うくらい、すごい戦いでしたし、普通の選手でも大変なのに、あきらめないすごい走りを見れたのがとても嬉しいです。一生の思い出になりました。
・初めて観戦したけど、とてもよかった。最後まであきらめずにゴールに向かってる人を見て、すごい信念を感じた。また、4年後にパラリンピックを見たい。
・自分にできることを最大限に活かして一生懸命取り組む姿がとても印象に残りました。また、最後まであきらめずに走っている姿勢を見れて、自分も頑張ろうという気持ちになれたので、このパラリンピック観戦に参加して良かったと思いました。今後も自分に何が出来るか考えて生活したいです。
・次のパラリンピックではまた、「マラソン」を見たいです。「障害」があったとしても、できることはできるし、挑戦できるということも改めて感じました。「生」で見ることができてとっても嬉しかったです。

テーマ2 ボランティアとしてパラスポーツを支える方々、大会を支える方々

<3年>

・たくさんのボランティアの方々によってこの大会は支えられていることが分かった。競技場に入るまでも、入った後もたくさんの人が手を振ってくれてうれしかった。
・ボランティアの皆さんの熱心さがすごくて、大人になったら自分も様々なボランティア活動に参加したいです。パラリンピアンの方々の力強さに感動しました。彼らは私たちと同じで走り終わった後の行動もオリンピックの方々と変わらず、障害があるとしても、彼らは私たちと同じような人間だということに気づいて感動しました。
・ボランティアの方々一人ひとりのパラリンピックに対する熱意などが表情や動きから凄く伝わった。また、ボランティアの方々のおかげで選手も全力で競い合うことができているのが伝わりました。
・一日でこんなにたくさんのあいさつをしたのは今日が初めてでした！本当に多くのボランティアの方々が出て、笑顔であいさつをしてくれました。途中、メッセージの書かれたカードを持っているボランティアさんもいて、一つひとつの言葉に感動しました。改めて、オリンピック、パラリンピックを開催することができて本当に良かったです。

<2年>

・みんなの力を合わせて大会を開催していた。すごい努力だと思うし、手伝ってくださりありがとうございますと伝えたい。
・ボランティアなどパラスポーツを支える方々がたくさんいておどろいた。支えてくださる方々にしっかり感謝していきたい。
・大会を支える方々がたくさんいて、その人たちのおかげで私たちが今回行くことができたと思うので良かったです。

- ・思っていたよりもボランティアの方々が親切で素晴らしいと思った。また、これを世界に発信できることもとても良いことだと思った。
- ・会場に着くまでに多くのボランティアの人たちが、「楽しんで!」、「いってらっしゃい」などと言って来てとてもうれしかったです。そして、ボランティアの人たちは、何時から外にいたのか気になりました。もっとボランティアの活動内容を知りたくなりました。
- ・私たちが競技場に行くまで、たくさんのボランティアの方々が雨の中、笑顔であいさつをしてくれました。ボランティアの方々のおかげで成り立っているパラリンピック。ボランティアは影でたくさんのことを行っていることがわかり、私もやってみたいと思いました。
- ・大会を支えている方々はもちろんのこと、ボランティアとして選手を支えている方々は、本当にすごいと思った。そういう方々がいるからこそ、大会が安全に開催できていると思う。また、観戦に行った僕たちを優しく迎えてくれました。裏で支えてくれる人、いろいろな人がいるからこそ、大会を成功させることができたのだと思う。
- ・ボランティアの人はたくさんいたけれど、1人でも欠けてしまうとパラリンピックは成り立たなくなってしまうと思う。それは何の仕事でも同じだと思う。だから仕事には責任もって取り組みたいと思う。

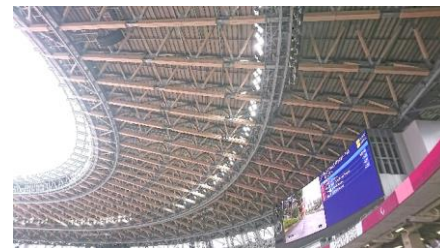
<1年>

- ・このご時世でパラリンピックができたのは、ボランティアの方々の支えがあったからだと思います。そして、このボランティアの方々ののおかげで私たちはパラリンピックを見に来れたので、とても感謝の気持ちでいっぱいです。今日このマラソンを見ていくつか気になることができました。車いすなどで走るとき、スピード練習はどこでやっているのかなど、少しパラリンピックについて調べてみたいと思いました。
- ・新国立競技場に着くまでにも、本当にたくさんのボランティアの方々がいて、たくさんの方が自分からボランティアとして動いていることを知りました。今までは、オリンピックとパラリンピックをただ観て楽しんでいただけなので、その裏でたくさんの方々の支えがあったとは全く知りませんでした。私も大きくなったら人のために積極的に動ける人になりたいです。まだボランティアができなくても自分には何ができるかを考えて行動したいです。
- ・たくさんの方が支え合っていてオリンピック、パラリンピックができていんだと改めて実感した。
- ・パラリンピアンの方々は何かの障害がある人たちです。その人たちを支える人はボランティアでやっています。ボランティアは自分でやるかどうかを決めているはずで、自分の意志でボランティアをするのはすごいと思いました。
- ・新国立競技場の周りのどこでも、ボランティアの人がいて、それぞれに様々な仕事があった。競技に出ていない人も、テレビの映らない所で頑張っているんだなと思った。
- ・自分が表舞台に立つことができなくても、みんなのためにボランティアをしているんだな〜と思い、人としてとても素敵だなと思いました。今回このような経験ができて、とてもうれしかったです。関係者の方々には感謝しかありません。

テーマ3 新国立競技場と聖火台

<3年>

- ・座席が工夫されていた。人が座っていなくても人がいるような、座っているように感じられる席の色だった。トイレが広かった。きれいで使いやすかった。木を使っていたり、緑があったりと日本らしさがあった。



<2年>

- ・テレビでは何度も観てきた新国立競技場へ実際に行くと、予想以上に建物が大きくてとてもびっくりしました。新国立競技場は建ったばかりなので、すごくきれいでした。コロナの関係もあり、忙しく、そして、お客さんが入っていない中、こうやって観戦させていただきとてもうれしかったです。時間の都合上、最後まで観れなかったけど、とてもいい思い出になりました。
- ・聖火台を見ることができなくて残念だったけれど、新国立競技場に行けて楽しかった。実際に新国立競技場に行ってみると迫力がすごくて、立っていると落ちてしまいそうで少し怖かった。雨が降っていたのに「レーンから内側」は濡れていなかったのすごいな〜って思った。
- ・木がふんだんに使われていて落ち着く感じだった。全体的に(特にトイレが)きれいだった。スタンドは屋根が高く、開放感があった。コロナ対策も万全で安心だった。
- ・もともと夏休みに国立競技場を調べていたので、実際に中に入れてとても嬉しかった。想像していたものよりはるかに大きく、隈研吾さんが施した工夫は、全てその迫力に圧倒された。例えば、木漏れ日をイメージした観客席。人があまり座っていないにもかかわらず、まるで座っているかのように見えた。また屋根裏の木組みは写真で見るとよりずっと巨大で、競技場が広いことも知らせてくれる。この他にも、明治神宮外苑との調和を目指したスタジアムはただただ驚いた。いつか中に入りたいと思っていたが、こんなにも早く入って見れるとは思わなかった。聖火台もよく見えなかったが、白の幻想的な形で良かった。旧聖火台も入り口に飾ってあり初めて見れた。大きかった。

<1年>

- ・普段は見れないような機械がたくさんあって、テンションが爆上がりしました(笑)。
- ・僕はテレビで開会式を見ました。新国立競技場は大きいと分かっていたけれど、実際に入ってみると想像以上に大きく圧倒されました。屋根の骨組みは複雑で美しかったです。そして、バス内よりも涼しく、新国立競技場の構造はすごいと思いました。

